

事業の名称	新たな歴史を学ぶ旅！！「佐世保鎮守府」を活用したフィールドミュージアム事業
-------	---------------------------------------

名称	特定非営利活動法人 黒島観光協会
----	------------------

プランの骨子	<p>1 新たな歴史を学ぶ旅！！「佐世保鎮守府」を活用したフィールドミュージアム事業立案の背景 平成28年に、全国唯一の歴史ストーリーとして「軍港都市 横須賀・呉・佐世保・舞鶴」が日本遺産に認定されたことや、アニメ「艦隊これくしょん」の人気により、「鎮守府」の知名度向上や聖地巡礼の機運が高まっているところです。また、「佐世保鎮守府」の重要な構成資産である針尾無線塔が令和4年に完成100年を迎えると共に、同じく旧佐世保鎮守府凱旋記念館が令和5年に完成100年を迎えることで「佐世保鎮守府」への関心が非常に高まるものと考えています。 さらに、令和7年度には「～日本遺産を活かした体感と学びの拠点づくり～」として「ささぼ立神近代化歴史公園」（日本遺産「佐世保鎮守府」ガイド施設）が共用開始が予定されています。 そこで、これらの節目の機会に併せて、集客対策並びに情報発信の取組みを実施することで、新型コロナウイルス感染症で低迷している地域経済の活性化に繋げるものと考えています。</p> <p>2 事業計画</p> <p>(1) 「佐世保鎮守府」を活用したオンラインツアー ・「楽しく学ぶ」をコンセプトに子どもも大人も楽しめるような学習要素を含めたオンラインツアーの実施。 ・新しい旅のスタイルである「オンラインツアー」等を活用して、デジタルマーケティングを実施。</p> <p>(2) 広域周遊型旅行商品・教育旅行商品の造成 ・新たなコンテンツである「佐世保鎮守府」の認知してもらい、旅行商品造成を促すために、ファミツアーを実施。 ・「佐世保鎮守府」を体感できる周遊ツアーのパッケージ化</p> <p>(3) ドライブ周遊マップの制作 ・「佐世保鎮守府」を構成する近代化遺産については、それぞれ長崎県北エリアに広範囲に点在していることから、それらを紹介するための道路マップの制作を行い、情報発信に努めるものです。</p> <p>(4) 「佐世保鎮守府」を活用した広域周遊スタンプラリー事業 ・長崎県北エリアに広範囲に点在している「佐世保鎮守府」を構成する近代化遺産を巡るために、高速道路の活用により、観光客の周遊性の向上を図り、集客対策に努めるものです。また、参加者には「佐世保鎮守府」カードを配布することで、プレミア感の創出を図ります。</p> <p>(5) 「佐世保鎮守府」を核とした集客対策事業（謎解きを楽しみながら「佐世保鎮守府」の近代化遺産を周遊する体験型観光プログラム） ・人気のある謎解きブームを活用した広域周遊ゲームを実施することで、若者を含めた幅広い観光客層からの集客対策を図るものです。 ・広範囲に点在する「佐世保鎮守府」を高速道路を活用して、効率的に周遊促進が出来る体験型観光プログラムとして取組みます。</p> <p>(6) 有識者検討会議の開催 (7) 「佐世保鎮守府」写真展の開催 (8) プレスリリース・リアルプロモーション等の情報発信 ・各種関係団体等のSNSを活用した情報発信 ・観光情報説明会、エージェンツ訪問等のリアルプロモーションの実施による旅行商品造成の促進 ・旧軍港グルメフェスティバル等イベントを活用した情報発信</p>
--------	--

事業活動地域

【空港からの移動時間】

- 長崎空港より高速道路を活用して50分
- 福岡空港より高速道路を活用して90分

【エリア間の移動時間】

- 佐世保市～平戸市(45分)
西九州自動車道：佐世保中央IC→佐々IC(終点)
→佐々IC降りて直進(県道227号やや山道)→国道204号→平戸市
- 佐世保市～西海市(45分)
西九州自動車道：佐世保中央IC→佐世保大塔IC
→佐世保大塔IC降りて→国道205号→西海ハルライン→国道202号→西海市
- 佐世保市～長崎県川棚・東彼エリア(40分)
西九州自動車道：佐世保中央IC→佐世保大塔IC
→佐世保大塔IC降りて→国道34号→川棚町

長崎自動車道：東そのぎIC→川棚町(10分)
西九州自動車道：波佐見・有田IC→川棚町(20分)